

「確かな安心を、 いつまでも」 お届けしてまいります

明治安田生命 取締役
代表執行役社長 グループCEO

永島 英器



当社は2020年4月に、10年後(2030年)にめざす姿を「『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保へ」と定め、当社の「社会的価値」と「経済的価値」の双方の向上をめざす10年計画「MY Mutual※ Way 2030」をスタートしました。

10年後(2030年)にめざす姿の実現に向けた成長軌道の確保に取り組み

2021年度から開始した3カ年プログラム「MY Mutual Way I期」では、「営業・サービス」「基幹機能・事務」「資産運用」「相互会社運営」の各分野において制度・インフラ等の抜本的な見直しを行なう「4『大』改革」と、お客さまの健康増進を応援する「みんなの健活プロジェクト」、豊かな地域づくりへの貢献をめざす「地元の元気プロジェクト」の「2『大』プロジェクト」に、「デジタルトランスフォーメーション(DX)戦略」を融合させ、「10年後(2030年)にめざす姿」の実現に向けた成長軌道の確保に取り組んでまいりました。

本プログラムの2年目にあたる2022年度の上半期は、予定していた取組みを確実に進め、金融環境が大きく変動するなかでも、引き続き高い収益性と健全性を確保することができました。

地域社会や地域のみなさまの発展、持続可能な社会の実現に貢献する取組みを推進

この上半期では、「みんなの健活プロジェクト」において、女性がん検診の受診費用をサポートし、早期発見から罹患した場合の再発予防にかかる治療費まで備える「がん検診支援給付金付女性がん保障特約」を発売するとともに、がん検診受診の普及啓発を行なう等、お客さまの健康づくりを応援する取組みを進めました。

また、「地元の元気プロジェクト」において、道の駅・公民館・スポーツ団体等と協働した各地域でのイベント開催に加え、新たに日本赤十字社と健康・福祉等の領域で協働取組みを行なう包括パートナーシップ協定を締結する等、地域のみなさまの健康や暮らしの充実に貢献する取組みを行ないました。

これらの健康寿命の延伸、地方創生の推進に資する取組みに加え、持続可能な社会づくりへの貢献に向けた取組みとして、環境保全・気候変動への対応や、金融包摂(みんなにやさしい保険アクセス)、こどもの健全育成、伝統芸能・技術の継承等の取組みも推進するなど、当社は今後も、さらなる社会的価値・経済的価値の向上をめざしてまいります。

今後とも、末永くご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

※Mutualは「相互の」という意味であり、保険会社のみにも認められている特別な会社形態「相互会社」も意味しています。相互会社は、ご契約者(社員)が会社の構成員であることから、ご契約者の利益を最優先とした長期安定的な経営が可能となると考えています